

平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号 1-6

局・課名： 東区役所 自治推進課

事業名	地域安全推進事業(東区)	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額		
			8,572	10,191	12,301		
事業概要	<p>【目的】 ○市民の身近な犯罪である街頭における犯罪等の各種犯罪を防止する。 ・市民、事業者、警察と市が緊密に連携する体制を構築する。 ・市民、事業者等の安全に対する意識の高揚を図る。 ・安全な都市環境の充実を図る。 ・地域のボランティアによる自主的な防犯活動を支援する。</p> <p>【内容】 ○広報啓発活動 ○防犯環境の整備 ・防犯灯を設置する校区自治連合会に設置費用の一部を補助 ・街頭防犯カメラを設置する校区自治連合会等に設置費用の一部を補助 ○自主防犯活動への支援 ・市内で活動する防犯協議会への事業補助を行う。 ・自主防犯パトロール団体への支援策として、防犯資機材等の支給や青色防犯パトロール活動への一部補助を行う。 ○市立全小・中学校の敷地内から学校外周地域に向けた防犯カメラにより、当該学校及びその周辺の安全性を向上。</p> <p>【今年度要求のポイント】 ○防犯灯設置支援事業において、CO2排出量が少なく、消費電力が削減でき、長寿命であるLED防犯灯の設置を促進する。 ○全市立小中学校の敷地内に設置された学校外周地域に向けた防犯カメラによって、当該学校及びその周辺の安全性を高めるとともに、地域全体の防犯意識向上の醸成につなげ、「安全・安心なまち塚」の実現をめざす。 ○防犯カメラの設置補助について、11台目以降の補助率を見直し、11台目以降の設置及び故障による取替についても10台目までと同様の補助率を適用する。</p>	債務負担行為	期間		要求額(千円)		
			H ~ H				
		主な要求内容			(単位:千円)		
		項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等		
		防犯事業補助金	1,078	1,078			
		防犯灯設置事業補助金	4,424	5,200	電柱共架@30千円×170灯 独立柱@50千円×2灯		
		防犯カメラ設置事業補助金	2,800	3,850	@350千円×11台		
		青色防犯パトロール活動補助金	520	520			
		青色防犯パトロール車両修繕補助	240	240	@10万円×2台、@2万円×2台		
		公共防犯カメラ設置事業【中学校カメラ】関連経費	284	568	4校8台分リース料金		
公共防犯カメラ設置事業【小学校カメラ】関連経費	800	800	9校9台分リース料金				
その他	45	45					
合計	10,191	12,301					
スケジュール(経過及び今後展開)							
【経過(～30年度)】 ・安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例施行 ・区内小中学校敷地への防犯カメラ設置		【31年度】 補助率の見直し(1校区11台以上や故障等による取替についても、設置経費の90%、上限35万円)		【今後予定(32年度～)】 各種防犯事業を継続・拡充するとともに、関係機関等と連携強化し、犯罪の減少を図る。			
その他 特記事項							
みんなの審査会対象事業(平成22年度) 関連事業： 地域安全推進事業(本庁)、自治会活動推進事業							